よう来たねえ！観光列車をおもてなし（とかの女子会）

さかわ Sakawa 議会だより

86
2021.5.1

発行　高知県佐川町議会

3月定例会

contents 目次

令和３年度一般会計予算決まる　2
加茂地区地域振興策始まる　4
一般質問
　コロナ関連　10～17

元気に泳げ！こいのぼり

令和3年度　一般会計予算

79億6,744万円

加茂地区　地域振興策
10年計画で始まる
一般会計予算は全員賛成で　可決

３月定例会は、３月５日から12日までの会期で開かれました。

令和３年度一般会計予算をはじめ令和２年度補正予算、条例の制定や改正などが上程され、議案43件を審議し、佐川町議会議員の議員報酬及び期末手当並びに費用弁償に関する条例１件を除き、可決しました。

一般質問には８人の議員が登壇し、町政全般について、活発な論戦を展開しました。

令和3年第1回（1月）佐川町議会臨時会議案内容

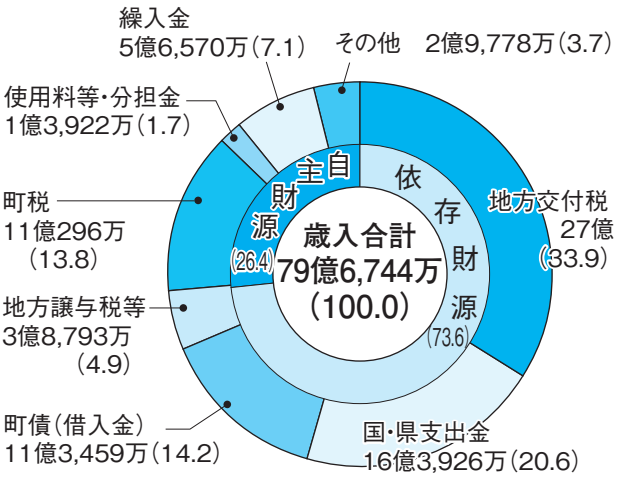
第1回臨時会は、令和３年１月18日に開催され、議案（2件）を審議し採決の結果、賛成全員で可決しました。

今回の臨時議会において、令和２年度一般会計補正予算（第６号）：新型コロナウイルスワクチン接種の接種券発送に係る費用の補正と工事請負契約の締結：町道 冨士見町柳瀬線　柳瀬橋耐震補強工事について審議を行いました。

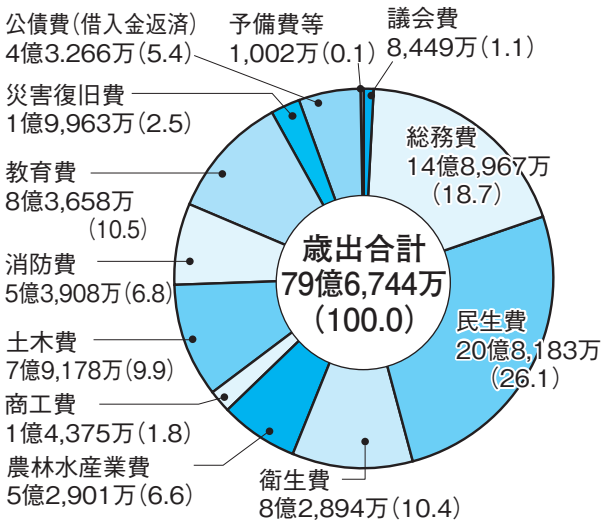
令和3年度予算

総額 136億3,099万円

令和3年度 一般会計予算



単位:円(%)



令和3年度各会計の当初予算

(単位：円)

会計名		本年度予算総額	前年度予算総額	比較増減
一般会計		79億6,744万	77億7,819万	1億8,925万
特別会計	国民健康保険	19億3,966万	19億6,227万	△2,261万
	学校給食	5,995万	5,966万	29万
	農業集落排水事業	3,920万	3,563万	357万
	介護保険	18億7,037万	18億5,912万	1,124万
	後期高齢者医療	2億3,650万	2億3,226万	424万
	病院事業	19億7,440万	20億570万	△3,129万
水道事業		4億2,204万	3億3,340万	8,864万
総計		145億956万	142億6,623万	2億4,333万
重複額		8億7,857万	8億6,676万	1,181万
全会計純計		136億3,099万	133億9,947万	2億3,152万

※水道事業および病院事業会計の予算額は（収益的支出額＋資本的支出額）を計上

令和3年度予算

この事業に議会が注目

3月定例会において、令和3年度当初予算の中から、議会が注目する事業を紹介します。

佐川小学校大規模改修事業
1億400万円

学校生活の安心・安全のため、老朽化した佐川小学校の大規模改修事業。

龍王公園（たこ公園）改修事業
4,081万4千円

町内外の方の利用者が多い龍王公園のトイレの老朽化に伴う改修と遊具の更新及び新設。

佐川町道の駅事業
6,704万円

”みんなでつくる“をモットーに掲げ、町民に親しまれる道の駅整備事業。

道の駅ワークショップ

加茂地区地域振興策
3億6,561万4千円

高知県管理型産業廃棄物最終処分場建設に伴う地域住民の不安解消のための取り組み・地域振興に寄与する事業。

竹ノ倉川

防災行政無線更新事業
2億4,287万2千円

町民への防災情報等を迅速・確実に、より安定的な伝達を行うための防災行政無線更新事業。

条例関連

特別職の職員・教育長の給与等に関する条例の一部改正

佐川町特別職報酬等審議会の答申に準拠し、町長・副町長及び教育長の給料・報酬の引き上げについて改正を行う。

集会所の設置等に関する条例の一部改正

冨士見町部落公民館の名称を冨士見町公民館に改める。

ロ481号客車の設置及び管理に関する条例の制定

令和3年度から一般公開されるロ481号客車展示施設について、必要な条項を定める。

佐川町地域振興基金条例の制定

新たな管理型産業廃棄物最終処分場建設に伴う地域振興策に寄与する事業を実施するため、新たに基金条例を制定するもの。

佐川町空き家活用住宅の管理運営に関する条例の一部改正

今年度新たに住宅4戸整備したため、本条例について、所要の改正を行う。

佐川町在宅介護手当条例の一部改正

「在宅介護手当支給事業」の支給要件に「住民税非課税世帯であること」を追加することに伴い、所要の改正を行う。

旧黒岩中央保育所の設置及び管理の条例制定

地域おこし協力隊とその卒業生の活動場所として活用している旧黒岩中央保育所を佐川町のものづくり振興のため、今後、一般町民も利用ができるように必要な事項を定める。

計画策定

佐川町障害者計画・障害福祉計画・障害児童福祉計画の策定

令和3～5年度の計画が承認された。

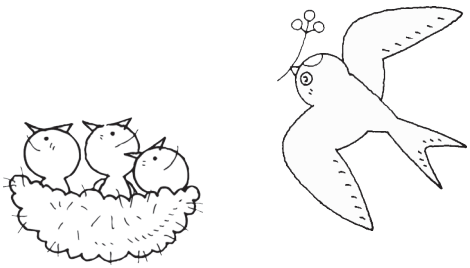
佐川町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定

令和3～5年度の計画が承認された。

令和２年度３月補正予算

（単位：千円）

会計別		補正予算額	補正後予算額
一般会計		△602,886	9,464,129
特別会計	国民健康保険事業	△95,187	1,903,159
	学校給食事業	3,045	58,393
	農業集落排水事業	△1,612	34,607
	介護保険事業	△63,557	1,821,512
	後期高齢者医療事業	5,895	239,571
	計	△151,416	4,057,242
水道事業		△21,272	324,552
病院事業		1,630	2,077,285
総計		△773,944	15,923,208
重複額（他会計繰出金）		△21,576	927,810
全会計純計		△752,368	14,995,398



3月補正予算ピックアップ

住宅管理費（旧四国電力佐川社宅耐震改修工事）5665万円

旧四国電力社宅耐震改修工事費5千500万円と施工監理委託料165万円の補正。

新型コロナウイルス対策費（チーム佐川支えあい補助金）1000万円

コロナに負けん！チーム佐川支えあい基金への補助金。

社会福祉総務費（障害者自立支援事業）667万5千円

障害福祉サービス費。施設入所・生活介護・就労継続支援給付費の補正。

補正予算質疑

永田議員　旧四国電力社宅の耐震改修工事5千500万円の内容は。また、シャワーを付けるべき。

総務課長　社宅5棟を町営住宅として使用するため、耐震補強、外壁、内装改修、トイレの水洗化など実施する予定である。浴室にはシャワーを完備する。

西森議員　神社、仏閣はたくさんあるが、金峯神社の参道が屋外観光施設等緊急整備事業の対象となった理由は。

総務課長　石段と石積みがくずれそうだと住民より連絡があり、町有地、赤線部分を修繕する。

ここを 聞いてみた

議案質疑

提出議案に対して、各議員から出された質問の主なものを紹介します。

令和3年度 佐川町一般会計 補正予算

坂本議員　防犯カメラの予算が計上されているがどこに設置するのか、また、過去の分と合計すると何台になったのか。

　河川の浚渫工事、1千630万円とあるがどこをやる予定か。

総務課長　防犯カメラ、今年は砂止、四ツ白、庄田、平野の4カ所を予定している。合計は11台となる。

建設課長　浚渫予定は荷稲川、蔵法院川、隠里川、ミマセ川、宇治谷川、横山川の6カ所。

浚渫が待たれるミマセ川

西森議員　合併処理浄化槽設置補助金が1千980万円組まれているが住民要望に十分対応出来るのか。

　次に、家庭ごみ収集委託費の人件費は一人1万5千円程度見込んでいるのに、8千円程度しか払っていない。1万円くらい払うように業者を指導出来ないか。

　また、おもちゃ美術館に係る委託料が1千480万円計上されているが、議員も腹に入っていない。もう少し住民に説明出来るようになるまで執行停止にしてはどうか。

建設課長　今年の浄化槽設置台数は大小60基予定しており、積み残しはないと思っている。

町民課長　作業員の日当を引き上げる事については業者の営業計画があるので出来ないと思っている。

町長　木育という観点からおもちゃ美術館併設を進めているが、議会にも説明不足だったことは反省している。もうすぐ基本構想が完成するのでそれでしっかり説明する。それまでは予算執行は停止する。

橋元議員　今、医療費の無料化が進んでいるが、町内に居住する高校生まで対象にすれば予算はどの位かかるのか。

　次に、耐震改修補助金が5千875万円組まれているが、内訳はどうなっているのか。

　また、新図書館視察ということで49万円計上されているがどこを予定しているのか。

健康福祉課長　現在は中学生まで無料化しており、その費用は約2千万円。単純計算では一人2万円となる。町内在住の高校生は約350人いるので700万円になる。

建設課長　内訳は改修設計費に始まり改修工事費、ブロック塀工事、耐震リフォーム工事、老朽住宅除去であり、合計件数111件である。

教育次長　先進地視察は関西方面を想定しているが、詳細は決めていない。

永田議員　おもちゃ美術館は総額で今のところ8千910万円とのことであるが、最終的にはいくら必要なのか。

　また、道の駅を運営するため第3セクター設立の拠出金が300万円組まれているが、反対の議員もいる。議論が深まるまで凍結してはどうか。

町長　赤字経営の第3セクターが多いのは事実だが、日本中には黒字の所もある。

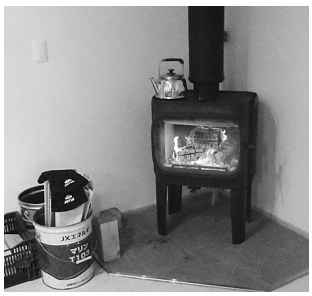
　運営母体や事業収支などについて議会に説明できていない部分もあるので説明ができるまで予算執行はしない。

松浦議員　地域の避難所にもなっている斗賀野小学校の野外トイレの設計委託料として約137万円が組まれているが、工事費がないのはなぜか。

町長　速やかに設計を完了し、9月議会で工事費を計上する。

中村議員　薪ストーブは今、人気があるのに、なぜ、今年は予算化されないのか。

産業振興課長　総合計画の中で一定目標を達成したので予算化していない。今後計画の見直しの中で必要であれば検討する。



介護保険特別会計予算

中村議員　保険料が下がっているのはうれしいこと。原因を究明し、その方向で進めて行けばさらに下がるのではないか。

健康福祉課長　値下げの要因は、基金から5千190万円繰り入れる事が出来たため、月額200円下げた。これは住民の皆さんが日頃から健康管理や介護予防の取り組みをされたためである。

議員報酬等の条例改正

永田議員　報酬等委員会ではどのような議論がされたのか、また、議員報酬は国から交付税措置がされている事も説明したのか。

総務課長　議会から提出のあった要望書や議員のなり手不足解消等についての議論があった。その結果、議員報酬は、平成18年に大幅に引き下げがあって以来そのまま据え置きになっているのを、その当時の水準にもどす事とされた。また、交付税が算入されている事は話していない。

坂本議員　コロナで町民所得が減少している時、なぜ、この時期に改正するのか。

総務課長　令和元年に議会から要望があったが段取りが遅れて今になった。

佐川町障害者計画等の策定

坂本議員　佐川町民の中で何らかの障害があり、手帳を持っている人は約1割いる。令和2年度までの障害者計画や障害福祉計画でもそれぞれの目標が達成出来ていない。

　担当課は頑張っているが、目標達成するには、町長が率先して障害問題に真剣に取り組む姿勢が必要だと思うがどうか。

昨年開設されたプラットホーム

町長　できるだけの事はやっているが施設整備については佐川だけ単独では出来ない。関係機関が協議して取り組むべきと思っており、現場の声を聞いて取り組む。

議員報酬等改正条例

反対討論要旨

西森議員　現在議員報酬は、平成18年度に4.8％減額されたままになっており、このままでは若い人に議員のなり手がいない。このため議会内部や各地区での議会懇談会でひざを交え議論してきたところである。

　しかし今回答申のあった特別職報酬等審議会では、こうした背景はあまり議論されず、引き上げ幅を中心に審議されたようであり、また国からの交付税が算入されていることなどは説明されていない。

　これは議案の趣旨からかけ離れており、賛成できない。

賛成討論要旨

橋元議員　議員報酬については、様々なところで議論してきた。10月からの引き上げ時期は一致していたが、引き上げ幅の捉え方がいろいろあった。

　若い人が活動を続けていくには決して十分ではないと思う。引き上げ幅についてはきびしい生活をされている町民も注目している。新たに選出された議員で引き続き議論を積み重ねていくべきだ。

　今回は、人勧で平成18年度に削減された分を改善するという答申を受け入れるべきだと判断し賛成する。

賛成4　反対8で否決

各議員の意思表明

賛否表（令和３年第１回臨時会：１月１８日）　○：賛成　●：反対　-：議長　欠：欠席

	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	邑田昌平	森　正彦	片岡勝一	松浦隆起	岡村統正	中村卓司	永田耕朗	西村清勇	藤原健祐
令和２年度佐川町一般会計補正予算（第６号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	欠	○	○
工事請負契約（町道 冨士見町柳瀬線　柳瀬橋耐震補強工事）の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	欠	○	○

各議員の意思表明

賛否表（令和３年３月定例会）　○：賛成　●：反対　-：議長　欠：欠席

	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	邑田昌平	森　正彦	片岡勝一	松浦隆起	岡村統正	中村卓司	永田耕朗	西村清勇	藤原健祐
令和２年度佐川町一般会計補正予算（第７号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第４号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第４号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町水道事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町病院事業特別会計補正予算（第３号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町一般会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町学校給食特別会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町水道事業会計予算	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和３年度佐川町病院事業特別会計予算	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町議会議員の議員報酬及び期末手当並びに費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	●	●	○	●	欠	○	●	●	-	○	●	●	●
集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	◯	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
口 481 号客車展示施設の設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町集落活動センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
旧黒岩中央保育所の設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町空き家活用住宅の管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町地域振興基金条例の制定について	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
債権の放棄について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町在宅介護手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町立保育所使用に関する協定書の締結について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町障害者計画・障害福祉計画・障害児童福祉計画の策定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町総合文化センター設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和２年度佐川町学校給食特別会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○

8人が町政を問う

ここが聞きたい

コロナワクチン　相談窓口の設置

取り組むべきだ

松浦　隆起　議員

健康福祉課長　**遅くても4月初めに設置**

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種について、本町も実施主体として進めていくことになる。

接種についての町民の皆さんの不安や疑問を解消することに努めることは大事な点である。相談窓口の設置と相談電話の開設に取り組むべきだ。

岡﨑健康福祉課長　今後、様々な情報が流れる中で、住民の方々の相談も増えてくるだろうと思う。

また、接種予約に関する相談も受けなければならないと考える。これについて、相談ダイヤルを、早ければ3月下旬、遅くても4月の初めには設置させて頂く。

ごみ出し支援

公助に変えるべきだ

町長　**柔軟な対応を考える**

ごみ出し支援の取り組みについて、年度途中から、事業をスタートしているが、実績がゼロという結果である。

要因は、高齢化が進む各自治会の現状の中で支援しあうという仕組みが難しいという点だ。行政側が収集する公助の仕組みに変えるべきだ。

堀見町長　助け合いができない自治会から相談があれば、公助という視点で対応していく。

町が決めた制度は浸透していくには時間がかかるので、繰り返しお伝えし、制度が行きわたるように努力していき、柔軟な対応を合わせて考えていきたい。

コロナワクチン相談はかわせみへ

自治会への補助金一覧表

配布してはどうか

チーム佐川推進課長　**準備したい**

年をとるとゴミ出し大変‼

まちづくりの中で、自助共助の中心的な役割を担っているのが自治会の皆さんだ。しかし、町が行っている補助事業を知らない方が多くいる。

自治会が行う事業への補助金や自治会運営に関する情報を一覧表にして、各自治会に配布してはどうか。

田村チーム佐川推進課長　いろいろな情報を皆さんにお知らせすることは非常に重要なことだと思っており、補助金の一覧表を配布する取り組みは、意義のあるものだと考えている。

4月に自治会総会があるので、これまで配布してきた資料も含めて、準備をしたいと考えている。

町政の 私物化ではないか

町長　全く思っていない

西森　勝仁　議員

町長は、町の広報誌で特定の後援会幹部の功績を讃えたり、また、医師ではないのに高北病院の医師住宅に入居していたことがあった。

これは、医師ではない町長が入居する為には規則の改正が必要だったとも聞く。さらに、最近では職員募集案内にも、まず1ページ目から町長が仁王立ちになりガッツポーズを取っている写真から始まるが、ふさわしくない。

町長は何でもできる権力をもっているが、これらはまさに公私混同で町政の私物化ではないか。

堀見町長　医師住宅への入居に関しては、権力の乱用と思われないように職員に確認し、家賃さえ払えば問題ないとの事であった。公私混同や私物化とは全く思っていない。（他の質問には答弁なし）

医師住宅

若手職員の退職 本当の理由は

副町長　人それぞれ

毎年、若い職員が次々と退職していく本当の理由は何か。

聞くところによると、町長や幹部職員による強い指導や押しつけ、パワハラが原因で押しつぶされ、心を病んで辞めざるを得ない状況になっているのではないか。

中澤副町長　職員は給料をもらって仕事をしているプロだから、こと仕事に関しては何にしても結果が必要。

町長も私も、強い口調や指導は日常当然あること。やめる理由は人それぞれだが、これが退職につながっているのかは承知していない。

働きやすい職場づくりを

コロナ対策 救済総額は

チーム佐川推進課長　直接交付は6,700万円

国から交付されたコロナ対策費は総額約4億3千万円。

しかし、コロナ対策とは無縁の道の駅の設計や協力隊員が制作する花弁のシャンデリア等にも多額の予算を使っている。

コロナで本当に困っている人たちへの救済対策費は一体総額いくらか。

田村チーム佐川推進課長　住民に直接交付したお金は定額給付金の他、雇用の維持、子育て世帯の給付金などで6千7百万円。

残りは強靱な経済構造の構築に2億5千万円。他は経済活動の回復や感染防止対策である。

コロナワクチン
副反応等周知は
健康福祉課長　資料配付

坂本　玲子　議員

コロナの予防接種が始まるが、接種には不安を持っている方がいる。ワクチンの効果、副反応、後遺症等について周知はどうするか。会場はどうか。

また、高北病院は公立病院として、どのような役割を担っていくのか。

岡﨑健康福祉課長　ワクチン接種は個人が決めるものである。ワクチンの副反応等については、接種券を送付するときに国から副反応等の資料を配付する。

病院での個別接種を基本に、あわせて「かわせみ」で集団接種も行う。

渡辺病院事務局長　高北病院は超低温冷凍庫を設置し、高北病院で接種をすると共に他の接種施設に必要なワクチンを供給することが役割となっている。

男女共同参画
女性に活躍の場を
総務課長　委員比率40％を目指す

女性は歴史的、文化的に平等とは言いがたい立場におかれている。女性に活躍の場や発言の場を提供することが必要だ。

男女共同参画社会実現のため現時点での課題は何か。町として何が出来るか。

意識はすぐには変わらない。地域における課題解決の実践的な活動をする中で女性の活躍の場を増やすことが大事ではないか。

ワクチン接種の中心となる高北病院

麻田総務課長　課題は妊娠、出産、育児などの影響、固定的役割分担意識等のため生活困難に陥りやすいなどの問題点がある。

町としては知識の習得や啓発を続ける。また女性団体をつなげ多彩な人材、団体の方を委員に登用し審議会等への女性比率40％を目指していきたい。課題解決型の取り組みも大事であると思う。

新図書館
開館はいつ
町長　令和6年の予定

町民は図書館の早期建設を望んでいる。図書館の建設場所を現図書館のある富士見町に決めたとの報告があった。決定に至った理由を聞く。

開館はいつになるか。

また図書館に学べる環境だけでなく遊べる環境を作って欲しいとの声があるがどうか。

堀見町長　まちづくりの中でどこが最適になるかの視点が大切だと考えている。議員の皆さんとの協議、住民の皆さんの思いも受けて、教育委員会と協議した上で利便性、駐車場の近接性ということで決定した。

吉野教育次長　遊び場については基本計画策定時に検討する。

新図書館建設予定地

核兵器禁止条約発効

首長の見解は

町長　核兵器を停止する世界に

今年1月22日の核兵器禁止条約の発効に対する町長の見解は。

国内1734自治体の首長が参加している平和首長会議が総会で採択し、政府に提出した要請書「核廃絶に向けた取組の推進について」の見解を求める。

橋元　陽一　議員

同会議が提起する国際的行動へ職員を派遣し町民への平和に対する啓蒙活動を町政に活かす取り組みの検討を求める。

堀見町長　発効が契機となってすべての国が核兵器の開発・保有・使用を停止する世界になればいいと思う。

要請書は首長会議として首相に宛てて、核兵器のない世界にしたいという思いのこもったものだ。

会議に職員を派遣する考えは持っていない。

核兵器のない世界を

木造住宅耐震化

町独自の検討は

建設課長　効果的に執行

第2期の耐震化支援事業の予算と耐震診断、耐震改修の進捗状況は。

町が策定している国土強靭化地域計画で、町独自で県下のモデル的な木造耐震化事業を検討できないか。

池内建設課長　平成30年度は予算5千539万8千円、診断31件、改修33件、令和元年度は、5千538万8千円、診断42件、改修31件、令和2年度は4千113万8千円、診断68件、改修35件。

木造住宅耐震化支援事業の補助メニューが令和3年度から国土強靭化地域計画に重点配分の対象として明記されるので、効果的に執行しながら事業の進捗をはかっていく。

桜座の使用料

民間保育所も減免を

教育次長　検討する

民間保育所も減額率100％の免除で利用できるように条例、規則の改善を検討してほしい。

吉野教育次長　各保育所は町の幼児教育の場だと認識している。

教育委員会が所管する施設を利用する場合、公立と私立に関わらず減額・免除について検討する。

町内の民間保育所が桜座を使用する場合は有料である。町内の子どもが公の施設を利用するのに公立私立で格差があってはならない。

その他の質問

○産廃施設建設について

○コロナ感染防止対策について

だれもが利用しやすい桜座に

令和３年度大型予算
概要は

町長　総合計画の総括と改善

森　正彦　議員

令和3年度一般会計は大型予算となっている。
当初予算の目指す町づくりの概要と特徴、及び新規事業について聞く。

堀見町長　基本としては佐川町第5次総合計画の前半5年間の総括に基づく改善計画を確実に実行していく。
予算は総額79億6千7百万円、前年比2.4％の増額となっている。
増額の主な要因は、新産廃関係の地域振興策や基金への積み立て、道の駅、新図書館の整備を進める経費、佐川小学校の大規模改修工事の経費を大きな予算として組んでいる。

龍王公園の整備
内容は

町長　トイレの整備と遊具設置

龍王公園の整備に4千万円が組まれている。整備の内容と完成時期を問う。

麻田総務課長　整備の内容は新しいトイレにCLT材を使い、男女別のブースに加え多目的ブースを設け安心して利用できるものとする。
併せて休憩棟の屋根の葺き替えや老朽化した遊具の撤去と更新、また新しい遊具も設置する。
完成時期についてはできるだけ早く工事にかかれるよう努力する。

はやくきれいなトイレに‼

山際の耕作放棄地
美しい里山に

産業振興課長　取り組みはできていない

取りもどしたい美しい里山

山間地の山際の棚田が管理不能となりクズやササの藪となり、イノシシ等の格好のすみかとなっている。
この棚田は、美しい自然林を先人が苦労して開墾したものだ。
しかし、もう耕地としては利用できない。元の美しい里山に返す努力をすべきだ。

森田産業振興課長　農地としての活用は非常に難しいのが現状だ。里山として管理ができればイノシシの被害縮小にもつながるし、美しい景観を維持することもできる。
しかし、里山での耕作放棄地を山に返していくといった取り組みはできていない。
具体的な候補地等があれば地域の方々に相談をして対策を検討していきたい。

コロナ対策

ワクチン接種と新たな支援は

健康福祉課長　接種する、しないで差別起こさない

岡﨑健康福祉課長　ワクチン接種は本人の同意のもとに行われる。個人あての無料接種券を順次配布するのでそれを見て病院等に予約をしてもらうことになる。

　接種する、しないは個人情報であり、後で差別などが起こらないよう広報周知する。

森田産業振興課長　新たな事業者向け支援として、チーム佐川営業時間短縮要請対応臨時給付金を、3月1日から5月20日までの申請期間で受け付けている。

下川　芳樹　議員

新型コロナウイルスの拡大が止まらない。今後行うワクチン接種の意思表示の方法、経済支援への新たな取組みはどうか。

産廃　環境保全協定

住民の関わりを

町長　住民の目を入れて結論

地域振興策の協定が12月に締結された。残された重要な課題は、本年10月に締結を予定している環境保全協定の内容だ。

　この協定には地域の安全、安心のために住民が関わることが重要だと考えるがどうか。

堀見町長　加茂地区の住民の目を入れて協定締結に取り組んでいく。10月締結の予定であるが、それまでに折り合いがつかなければ、住民の納得を得たうえで協定してもらう。

地域の環境は住民の声を生かして

地域振興策

職員配置が不安

総務課長　派遣職員の継続等協議

全体で職員数が不足する中、地域振興策で新たに毎年2億円から3億円の事業が10年間続く。

　現状の職員数は少ないのではないか。このままでは、しっかり事業が遂行されるのか不安であるがどうか。

池内建設課長　建設課で実施する事業は、県工事の負担金を除き令和3年度から令和6年度の予定で3億3千490万円から4億563万円余りとなる。

　今後、県からの職員派遣がなくなると町職員の健康被害や生産性の低下が懸念される。

麻田総務課長　個人的には、全体の業務量を考えると現在の職員定数では不足していると考える。

　県には派遣職員の継続、増員を協議する必要がある。

仕事に見合った職員配置を

対策事業に
専門知識人を
町長　パーフェクトは難しい

中村　卓司　議員

国のコロナ対策事業等が沢山ある中で、町窓口で対応する職員が町民に有利に使える事業の知識を充分に知っていないのではないかと思われる。
　事業の専門的な知識がある人が必要であると思うがどう考えるか。

堀見町長　雇用調整助成金も含めて町が全く関与せず国の制度の中で進められているものも沢山ある。
　全てにおいてパーフェクトに応えられる状況にするのは難しい部分もある。
　それは事業者それぞれの立場において有利なものがあれば情報を取りに行く事もめいめいしていただきたい。役場も努力するが全てにおいて応えられないこともご理解していただきたい。

統合計画の検証を

町内バス
コロナでの変化は
チーム佐川推進課長　影響多少ある

コロナの中でぐるぐるバスの利用状況は変化あるのか。

田村チーム佐川推進課長　コロナ発生初期の4月5月は利用者が減少。6月には前年推移まで回復した。しかし全国的に感染者が増加し始めた11月から1月にかけては減少している。
　国の基準、一便当たりの平均乗車数は2人であるが、コロナの影響もあり当分の間、国の補助金要件は緩和されており平均乗車人数2人以下でも補助金の対象となる。

ぐるぐるバスでお出かけ

大々的な
中間検証必要
チーム佐川推進課長　当初のメンバーで実施

町総合計画ができて5年が経過した。さらに日本一のまちづくりを前に進めるためには当初からワークショップにかかわった200名のメンバーで中間の検証をし、さらに前進させる事が必要だと思うがどう考えるか。

田村チーム佐川推進課長　今年度は5年目でアンケートを2回実施した。
　また、5年間やって来た事を今後も皆さんが幸せになる為に自らやってみようと思うきっかけ作りが非常に重要だと考えている。
　今後の5年間の取り組みの後押しをするために200名の方々に参加してもらうワークショップをする予定にしている。

幼児教育・算数教育

強化の取り組みは

教育長　**個別に対応**

濱田教育長　今までの伝統的な算数、数学の授業の仕方は答えがあり、その答えに行き着く方法を教えていた。

高度な情報化時代を生き抜くには、自らの課題意識を持ち、試行錯誤を繰り返し、最適な答えを求めていくことが必要だ。

しかし子どもたちの発達に偏りがあり、個別対応が必要となる。空間認知についてもタブレットを通し、人工知能がリードし、非常に効果的に活用してやっている。

宮﨑　知恵子　議員

幼児教育は生涯にわたり、人格形成の基礎をつくる貴重な時期である。遊びや体験活動などを通して、将来的に創造的な人材を育成する。空間的思考能力を高める必要があると思うが佐川町においての取り組みは。

コロナワクチン接種

安全性確認後に

町長　**国の示した手順で**

教育で未来創造！

高北病院の医療従事者の事前調査では対象者174人中接種希望者は142名と聞いている。これはリスクがあると判断した人がいるためではないかと思う。

コロナワクチンは遺伝子を使ってつくられているとのことであり、人間の遺伝子組み換えにつながるとの指摘もある。

ワクチンはメリットもあると思うが、もっと安全性が確認されるのを待ってからではどうか。

堀見町長　佐川町では、国が承認したワクチンを国が示した手順にしたがって接種する。

ただ不安に思っている人もいると思うので個人の判断は尊重する。

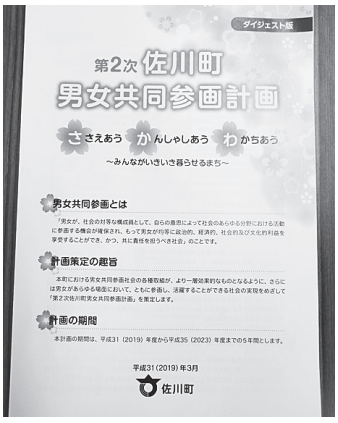
女性を管理職に

登用を

町長　**有能な人材登用**

3月8日、国連が制定した国際女性デーで女性の生き方を考える新たな文化として定着された日だ。政府の目標である女性管理職（課長級以上）30％以上の県内市町村は5カ所だ。

佐川町においても、女性の課長が増えることにより相談しやすい職場が出来ると思う。取り組みについて聞く。



能力は男女を問わず

堀見町長　男女問わず管理職として責務を果たす人材を登用する。

現在、課長職は11名中1名、補佐級は19名中10名、係長は24名中12名が女性だ。有能な人材がたくさんいるので、自然と女性の割合が増えると思う。女性の登用についても積極的に考えていきたい。

本年度の議会懇談会は中止いたします

第４波の新型コロナウイルス感染拡大が予測されます。
昨年度に引き続き、今年度の議会懇談会は中止と致します。
ご理解いただきますようお願い申し上げます。

指定管理者の指定（全員賛成で承認）

管理を委託する施設	管理を行う団体
旧伊藤蘭林塾	西町８区自治会
冨士見町公民館	冨士見町自治会
三野公民館	三野自治会
池田団地集会所	池田団地自治会
ロ 481 号客車展示施設	一般社団法人　さかわ観光協会
佐川町民プール及び佐川町民テニスコート	有限会社　ファイブ・エコ
ふれあいの里尾川	尾川地区活性化協議会
佐川町多目的集会施設	高知県農業協同組合

追跡 あれはどうなったが？

あの質問のゆくえ No.56

指定避難所に洋式トイレの設置を（平成２６年６月議会）

指定避難所や公共施設には、お年寄りや障がいのある方などが利用しやすい洋式トイレの設置を（坂本議員）

町長答弁

令和３年３月の状況

令和3年度、大規模改修等により佐川小をはじめ斗賀野小のトイレを改修し、すべての指定避難所に洋式トイレが設置できる。

どうなった

一つ一つ対応

全てを一気には物理的・現実的に不可能である。時間をかけながら確実に対応していく。

あなたが選んだ議員の仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は６月４日（金）午前９時開会予定です。傍聴においでください。

編集後記

コロナ感染は収束が見通せないまま第４波の拡大が危惧されている。コロナ禍で私たちの日々の生業や日常の人とのつながり方も問い直されている。

議会だよりの発行は住民の皆さんと議会とがつながりあう重要な役割をもっている。その編集業務は毎議会終了後に４～５回行われる。この業務は二つの常任委員会と同様に、議会活動の重要な責務を担っていると自負している。編集業務を常任委員会の責務として位置づけた市町村も増えてきている。

住民と議会とのつながりを深め合う責務を担う広報広聴の在り方にも改革が求められているのではないか。

橋元　陽一

議会広報編集委員会

委員長　下川　芳樹
副委員長　西森　勝仁
委員　坂本　玲子
委員　宮﨑知恵子
委員　橋元　陽一

※わかりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

地域でがんばる

今回は、黒岩地区で活動を続けている、あったかふれあいセンターくろいわのコーディネーター片岡さんにお話を伺いました。

あったかの岡林さん、片岡さん、池田さん

あったかふれあいセンター くろいわ

Q いつ、開所したのですか。

「あったかくろいわ」は、２０１８年に開所して、今年で４年目になります。

Q どんな活動をしてきましたか。

毎日のつどいでは、百歳体操、健康講座（出前講座）や通信機器を利用した脳トレなどを行っています。

また一人住まいの高齢者の見守り訪問などを行い、安心して暮らしていけるように支援しています。

Q 地域の方々とのつながりを大切にされているのですね。

訪問させていただく中で、〝よう来てくれたねー〟〝変わりはないかね〟〝あんたも気をつけよ〟などの声をかけていただきます。とてもうれしく、こちらが元気をもらっています。

花壇づくりにも精が出ます

Q 最近の楽しい活動はどんなことをしていますか。

落花生の殻むきや干し柿づくりにも参加してもらっています。

この春は、イタドリの皮はぎをして塩漬けをしました。おたのしみ会やクリスマス会の弁当のプラスワンのおかずになります。

みんなで体を動かして

みんなで干し柿づくり

Q 苦労されていることはありませんか。

昨年からのコロナ感染症の影響で、思うような支援活動ができなくなっていることです。

Q これからどんな「あったかくろいわ」にしていきたいですか。

コロナ禍が続きますが、できることをコツコツやっていけたらと思います。

また高齢者の方に限らず、誰もが気軽に立ち寄ってつどっていただける、楽しく過ごせる場所となるようにしていきたいと思います。

花見ツアーにも行きました

あなたの周りで、佐川町の元気のために頑張っている「組織やグループ」をぜひご紹介ください。

□ 発行／佐川町議会　□ 発行責任者／議長 岡村　統正　□ 編集／議会広報編集委員会
□ 〒789-1292 高知県高岡郡佐川町甲 1650-2　□ TEL（0889）22-7702　□ FAX（0889）22-7385